

平成29年度 第1回事例検討会 を開催しました！

8月23日（水）に第1回事例検討会を開催しました！4月からの連続講座“「介護力を磨こう」シリーズ”に引き続き、演習を交えた形での研修会です。

テーマは「現場で役立つ褥瘡予防」～床ずれゼロを目指して～。

介護現場では特に頭を悩ませるが今回のテーマ「褥瘡」です。そして多くの場合、褥瘡が発生しても痛みなどの問題が出てきてから存在に気づくということも、..

今回の講師としてお招きした高木貞俊先生（株式会社タイカ）からは、「褥瘡をつくらな
いための予防が大切」というお話がありました。スライディングシートやグローブなどの道
具を用いながら、介助方法やポジショニングの方法について解説していただきました。



導入のお話の中で、施設から病院内に持ち込まれた褥瘡の事例についてご紹介しましたが、このような状態になってしまった原因、そしてなぜ防げなかったのかといったことを改めて振り返っていただき、日頃のケアに活かしていただければと思います。

研修会後のアンケートより

- 日頃の業務に参考になることばかりで大変勉強になりました。
- 褥瘡の原因は圧迫だけだと思っていましたが、他にもあったことが分かりました。
- 背抜きは忘れがちでした。褥瘡の原因は、自分たちの介助にもあるというのは思い当たる部分もあり、反省しました。スタッフにも周知したいです。
- こんなに簡単に摩擦なく移動できるのかと思いました。施設でも利用できればと思います。
- ベッド上でのズレ等を体感できてよく理解できました。

今回は地域の医療機関、介護施設より 20 名近くの皆様にご参加いただきました。たくさんのご参加、誠にありがとうございました。

～次回の研修会～

10月20日(金)

「施設、在宅で役に立つ！摂食・嚥下のみかた」

日常生活でも特に大切な“食べる”ことについて、言語聴覚士の方から教えていただきます。

多数のご参加をお待ちしております！